



# みやこ



213名の方が  
20歳を迎えられました。  
おめでとうございます。

10月臨時会の審査報告	2P
議会の活動報告	3P
12月定例会の審査報告	4~7P
11名の議員が町政を問う	9~19P
がんばっちょる	20P

# 10月臨時会 委員会審査報告

## 予算決算常任委員会(10月19日)

### 価格高騰緊急支援給付金事業

令和4年度住民税均等割非課税世帯等に対し、1世帯当たり5万円を支給するもの。支給対象世帯は約3000世帯。11月中旬～下旬に確認書を発送し、返送された世帯から順次12月から支給を開始。令和5年3月末までに支給完了を予定。

補正予算額(総額)  
2億6300万2000円

(第7号)

令和4年度みやこ町一般会計補正予算

**Q** 職員の時間外手当が150万円で計上されているが、積算の見積もりは。

**A** 1日当たりの超過勤務時間を最大2時間とし、職員3人が約4カ月、日数として100日で計算したものを。

**Q** 米価が例年より安くなっている。燃料・肥料は高騰している。農家に補助金を出すことはできないのか。

**A** 米価が低くなっていることは承知しているが、ここで助成するとは言えない。検討させてほしい。

**Q** 住民票はあるが所在が分からないかたの把握及び手続等の周知はどのように行うのか。

**A** 特別定額給付金を給付したときは実態を把握した後に書類等を提出してもらい柔軟に対応した。今回についても他市町村との連携を図りながら慎重に対応していく。

令和4年第6回臨時会を10月19日に開催しましたので、その議決結果について報告します。

## 令和4年第6回臨時会議案議決結果及び議員別賛否一覧表

議案名	議員名	石松雄太	梅本智明	肥喜里雄二	柿野正喜	中山茂樹	小田勝彦	中尾昌廣	浦山公明	大東英壽	柿野義直	原田和美	熊谷みえ子	飯本秀夫	議決結果
専決処分の承認を求めることについて(令和4年度みやこ町一般会計補正予算(第6号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
令和4年度みやこ町一般会計補正予算(第7号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議長は、採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席。

議会だより第71号(令和4年11月1日発行)に掲載しました次の記事におきまして、誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

◆7ページ 「予算決算常任委員会」2つ目のAの3行目  
(正) 町内6カ所 (誤) 町内7カ所

# 議会の活動を報告します!

## 活動報告

9月から12月までの議会及び議長の活動を報告します。

月 日	件 名
9月7日(水)	中学生英語スピーチ大会
9月21日(水)	全国町村議会議長会主催 町村議会広報研修会
9月22日(木)	郡長正ゆかりの地交流都市宣言締結式
9月25日(日)	スポーツフェスタINみやこ2022グランドゴルフ大会
10月1日(土)	第12回みやこ町老連福祉大会
10月8日(土)	第11回みやこ町老連スポーツ大会
10月13日(木)	令和4年度築城基地追悼式
10月14日(金)	森林・林業・林産業活性化促進議員連盟福岡県連絡会議 総会
10月26日(水)	令和4年度全国市議会議長会基地協議会九州・沖縄部会 総会
10月29日(土)	令和4年度「秋月藩士」墓前法要(147回忌)
10月31日(月)	令和4年度福岡町村議会議長会 第1部会
11月4日(金)	第41回京築地区老連スポーツ大会
11月9日(水)	第66回町村議会議長会全国大会
11月15日(火)	第54回全国過疎地域連盟 総会
11月18日(金)	福岡県町村議会議長会 第1回理事会
11月19日(土) ↓ 11月20日(日)	第15回みやこ町産業祭 よってこ犀祭inみやこ
11月20日(日)	第17回みやこ町犀川マラソン大会
11月22日(火)	福岡県町村議会議長会主催 町村議会広報研修会
11月27日(日)	令和4年度築城基地航空祭 祝賀会
12月1日(木)	人権週間における街頭啓発
12月4日(日)	第76回京都郡駅伝大会



郡長正ゆかりの地交流都市宣言 締結式



スポーツフェスタINみやこ2022  
グランドゴルフ大会



第15回みやこ町産業祭

**福岡県町村議会広報研修会 令和4年11月22日(火)**

**「住民の理解と共感をめざして—これからの議会広報を考える—」**

吉村 潔氏

**ICTの活用で議会活動をリアルに伝える広報紙に**

議会への関心を持っていただく第一歩としての議会広報紙。

どうすれば住民と議会をつなぐ役割を果たすことができるのか。議会と住民をつなぐ対話型の提案など子育て世代にも関心を持っていただける紙面とは。どうすれば簡潔明瞭に議会活動を伝えていけるのか。みやこ町も二次元コードで動画視聴できるようにしているが利用して頂いているのか。改めて双方向性を持つことの必要性を感じた研修でした。



# 12月定例会 委員会審査報告

## 予算決算常任委員会(12月8日)

令和4年度一般会計補正予算(第8号)

補正予算額(総額)

4億317万9000円

令和4年度国民健康保険事業特別会計

補正予算(第1号)

補正予算額(総額)

4524万円

令和4年度下水道事業特別会計

補正予算(第2号)

補正予算額(総額)

590万4000円

あると思われる。

**Q** 生ごみ処理機について、どれくらいの世帯に補助しているか。

**A** 現在9世帯に補助しており、当初の見込みを上回っている。

**Q** 行橋みやこ成年後見センターの利用人数は。

**A** みやこ町が52人、行橋市が204人、苅田町が70人。利用人数についてはほぼ見込みどおりである。

## 総務産業常任委員会(12月9日)

**職員の定年の延長について**

**Q** 定年が延長されたら役職はどうなるのか。

**A** 原則、60歳で役職定年となる。

**集会所の廃止について**

**Q** 地区によっては、使われていない集会所が見受けられるが、譲渡する場合の補助はあるのか。

**A** 地区の集会所の改修について、通

常の補助と、無償譲渡を受けていただく場合の補助の2種類ある。無償譲渡の場合、通常分より補助が手厚くなっている。

**国保税率の改正について**

**Q** 新税率の根拠は。

**A** 県が示した標準税率に基づいた改正であり、令和5年度課税分から適用となる。

**Q** 今回の改正で減額になる世帯が635世帯あるが、資産割が課税されている世帯が同じくらいあるのか。

**A** 資産割課税世帯は約1600世帯である。

**Q** 未就学児に対する減免について。

**A** 法定の率による減免である。国民健康保険運営協議会では、法定外の減免を実施するか否かという議論はなかった。

**観光案内所の廃止について**

**Q** 総合観光案内所はどこに移転するのか。

**A** まだ決まっていない。計画によって違う部分があるので、再度審議会で審議してもらうよう考えている。

**訴えの提起について**

**Q** 訴状がいきなり届くと驚くのは。電話等で事前に連絡することはできないのか。

**A** 事前に電話で伝えていく。訴状が届いたら受け取ってもらい、問題がなければ裁判に出席しなくてもよいことを説明している。

**Q** 旧勝山総合運動公園の販売先の予定は。

**A** 今のところ販売先は決まっていない。

**みやこ町自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和及び適正な管理に関する条例の制定**

**Q** 細則や運用規定などを別で定めていくと思うが、罰則などの規定はあるのか。

**A** 罰則の規定はない。

**Q** 町の条例と県の条例ではどちらが優先されるのか。

**A** 上位にあたるのは法令。条例同士であれば優劣はない。

## 文教厚生常任委員会(12月12日)

**Q** 電気代の値上がり率と今後の見通しは。また、総額はいくらになるか。

**A** 令和5年1〜3月分の料金について各電力会社と協議した結果、値上げせざるを得ないと判断した。総額は一般会計28施設分で、約4千2百万円。

**Q** 来年度予算にも影響するのでは。

**A** 令和5年度予算についても影響が

みやこ町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定

Q 廃校となった7校の今後の運用については。

A 都市計画の見直しにより町全体の土地利用・まちづくりについて定め、それに基づき廃校になった学校の今後の方針を示していきたい。

新小学校名「豊津小学校」  
令和6年4月1日 スタート

みやこ町体育施設の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例の制定

Q 本庄グラウンドの廃止の理由と目的は。

A 公共施設再配置計画では、令和元年度に廃止予定であったが、本庄池の駐車場として利用する案があったため保留としていた。しかし、イベント等の利用がないため今年度に廃止する。

令和4年第7回定例会を12月5日から12月15日までの11日間にわたり開催しましたので、その議決結果について報告します。

## 令和4年第7回定例会議案議決結果及び議員別賛否一覧表

議案名	議員名												議決結果		
	石松雄太	梅本智明	肥喜里雄二	柿野正喜	中山茂樹	小田勝彦	中尾昌廣	浦山公明	大束英壽	柿野義直	原田和美	熊谷みえ子		飯本秀夫	
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(神野宏子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(永沼加奈子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(藤丸博英氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(中谷秀俊氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和及び適正な管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
みやこ町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町集会所・公民館等条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	●	○	○	○	○	○	●	○	○	●	●	●	○	○	可決
みやこ町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
みやこ町体育施設の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
みやこ町総合観光案内所条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	可決
令和4年度みやこ町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度みやこ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度みやこ町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国民健康保険財政への国庫負担割合引上げを求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議長は、採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席。



## 賛成討論



柿野正喜 議員

### 議案第53号 訴えの提起について

この案件の趣旨は旧勝山町が昭和62年3月、勝山宮原地区に勝山町総合運動公園を設置しました。しかし、みやこ町公共施設再配置計画に沿って令和2年3月に廃止となりました。ところが廃止後の活用計画の中、実質所有者は旧勝山町の合併による、みやこ町のはずであるが、本件土地の一部がいまだにみやこ町名義となっていないために、同議案第54号と併せ現在の亡き名義人の、相続人である53名の方に土地の所有権移転登記の手続きを請求するものである。

相続人におかれましては、なぜ今更とは思いますが、ご理解ご協力をお願い致します。

町は行政側のずさんさを露呈している状況を早期に解決し、この町有財産の有効活用を図り地域の期待に応えてほしい。



## 反対討論



原田和美 議員

### 議案第55号 みやこ町自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和及び適正な管理に関する条例の制定について

条例を制定すること自体は反対ではありません。しかし、内容について罰則及び事業停止等の記載がありません。

また、委員会付託後に全員協議会を開催し協議していないので、反対討論といたします。

### 議案第60号 みやこ町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

町民に負担がかかる国民健康保険税の改正について、一部税額が上がる旨の話を耳にしました。なぜ、総務産業常任委員会だけで協議したのでしょうか。

このような重要議案は、詳細を全員協議会で説明したのちに委員会で協議するのが当然ではないでしょうか。

以上の理由で反対討論といたします。



## 反対討論



熊谷みえ子 議員

### 議案第60号 みやこ町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

資産割の廃止による所得割・平等割・均等割の引き上げ条例。

みやこ町は国保会計への繰り入れをしてきた。資産割がなくなっても全体で2,100万円の負担増であり、加入世帯3,280世帯中、2,637世帯が増額で、635世帯が減額となる。国保税は世帯に関係なく家族数が多いほど高くなる。子どもの均等割は未就学児については半額だが、赤ちゃんが誕生すれば均等割が加算され、子どもも収入がなくても加算される。子育て支援に逆行するもの。せめて中学校卒業まで、一般会計からの繰り入れで全額免除の検討を求め反対討論とする。



## 反対討論



柿野義直 議員

### 議案第60号 みやこ町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

今回の条例改正は国保税の資産割を廃止し、所得割、均等割、平等割に上乘せし、2,000万円余の増税を計画しているものです。税が増える世帯は2,637世帯、減る世帯は635世帯で、平均すると1世帯当たり7,674円の増税になります。

国民健康保険加入者は年金収入で暮らしている人が多く、年金は年々目減りしている状況で加入者は経済的には厳しい環境に置かれています。

物価高騰により国民の生活を圧迫し、とりわけ年金生活者の暮らしを厳しいものにしていきます。こうした中での上上げは時期尚早ではないか。

高齢化率は41%を超え、65歳以上の方が半分以上を占めるいわゆる限界集落は町全体115地区の半分を占めています。諸資材等の高騰などで地域の農業もなり立ちません。

町民の置かれている状態をしっかりと見つめ、住民に一番近い地方自治体である町が住民生活を守る防波堤とならなくてはなりません。

# 一般質問

飯本 秀夫 議員	.....	9p
1	持続可能な農業について	
2	森林整備及び材木の地消について	
3	河川並びに道路整備について	
田中 勝馬 議員	.....	10p
1	コロナ禍における物価高騰対策について	
2	ポストコロナのビジョンについて	
3	孤独・孤立対策と居場所づくりについて	
4	子育て支援の充実について	
原田 和美 議員	.....	11p
1	町が認定した残土捨場について	
2	政治倫理条例に関する現在の運用について	
3	6月、9月定例会で質問した結果について	
中山 茂樹 議員	.....	12p
1	買い物支援について	
2	空き家対策について	
3	子育て支援について	
柿野 義直 議員	.....	13p
1	高齢者対策について	
2	工場の騒音等対策について	
3	文化財の管理について	
4	私道敷設の水道管について	
柿野 正喜 議員	.....	14p
1	女性の活躍支援事業について	
2	男女共同参画の推進について	
石松 雄太 議員	.....	15p
1	子育て環境の充実について	
2	お悔みコーナー創設について	
3	経済対策について	
梅本 智明 議員	.....	16p
1	人口減少対策について	
2	G I G A スクール構想の進捗状況について	
熊谷 みえ子 議員	.....	17p
1	学校給食の無償化について	
2	部活動の地域移行について	
3	あいのリタクシーの改善について	
大東 英壽 議員	.....	18p
1	道路行政について	
2	行政改革について	
3	教育行政について	
中尾 昌廣 議員	.....	19p
1	高齢者対策の強化について	
2	登下校通学路改善について	

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、執行機関に対し、説明を求め又は所信をただすものです。みやこ町議会では、年4回の定例会で一般質問をすることができません。





▲映像はこちら

**飯本 秀夫**  
議員

**Q** 第50回（令和3年度）全国豆類経営改善共励会大豆集団の部において、勝山地区の上久保営農組合が農林水産省農産局長賞を受賞した。

県南産地に比べ、当地域は気象条件、土壌条件ともに大豆栽培には不利であるが、努力次第で成果が得られることを痛感した。

当地域においてもある程

**A** 度（度）の土壌条件の改善は可能である。処分に困る家畜の糞尿、草、モミガラ等を利用した堆肥センターの建設はできないのか。

**A** 堆肥の投入による土壌の改良また、環境負荷の軽減という趣旨からも農業副産物の有効利用は必要と考えているので、公共の土地あるいは遊休公共施設の利活用を含めて検討する。

A Q

堆肥センター建設で  
持続可能な農業を！

必要と考えているので、  
前向きな検討を行う

**A** 森林環境譲与税を利用して、整備を行うとともに、できることから町内材木の使用を検討する。

**Q** 間伐材や倒木材を放置せずに利用することはできないか。みやこ町産材木の使用や観光資源としてPRすべきではないか。

**Q** 森林整備及び材木の地消を求む

【農林水産省農産局長賞】第50回（令和3年度）全国豆類経営改善共励会 大豆 集団の部

徹底した適期作業と新技術の融合により雨に負けない大豆生産

農事組合法人 上久保営農組合

福岡県京都郡みやこ町

設立年	H14年
構成農家	17戸
基幹作物	大豆13.8ha(品種名:フクユタカ)、水稲40ha、麦類20ha (R3)
特徴	高齢化によりリタイアする農業者の農地の受け皿として作業受託等により耕作放棄地を発生させない活動を展開。経営の柱となる大豆作においては、ブロックローテーションによる生産性向上に加え、適期作業の徹底で高収量を確保。

第50回全国豆類経営改善共励会

**Q** 水害を未然に防ぐためには、部分的な護岸工事や浚渫工事では効果は望めないと考えるが、順次整備するべきではないか。

**Q** 河川並びに道路整備を求め



上久保営農組合 表彰式



第50回全国豆類経営改善共励会  
二次元コード

**A** 地区の要望が基本となるが、危険箇所等については、早急に対処するし、県営河川であれば強く県に要望する。

**Q** 災害対策、災害時の移動あるいは人や物の流入においても、道路整備は必要不可欠であるし、道路網の整備なくして企業誘致はできない。

また、河川や道路が整備されていけば、町内の史跡等を巡るなかで一つの観光資源と考えるがいかがか。

**A** 災害時において、円滑な救助活動や援助活動を行うためにも道路整備は必要であり、指摘のように企業誘致や観光あるいは産業発展等を広く考慮した「まちづくり」について熟慮しているところであり、今後近い時期で構想、立案、実践していくつもりだ。

# Q コロナ禍における物価高騰対策について

## A 生活困窮世帯、事業者等の支援を考えている



田中勝馬  
議員



▲映像はこちら

**Q** 町民の生活支援についてどのような事業を計画し実施してきたのか。

**A** 子育て世帯への給付金事業や元気な未来づくり商品券事業、マイナンバーカード地域振興券事業、くらしと仕事応援券事業、学校給食費補助事業等を実施した。

**【要望】**

値上げラッシュ物価高騰に町民の生活は非常に大きな影響を受けている。今こそ家計の痛みを和らげる手厚い対策が不可欠である。

学校給食費の期限付き「無償化」、町独自の「プレミアム付き商品券」発行等を検討していただき、町内の経

済効果の向上について要望する。

**Q** 農林業者支援について

**A** 収入の減少を補償する「収入保険」加入者に対し、農家負担分の2分の1を補助、畜産農家については牛・鶏の頭数に応じ助成した。

**ポストコロナのビジョンについて**

**Q** コロナ禍からの出口戦略として町のビジョンが反映されているのか。

**A** 将来にわたり持続可能なまちづくりの指針となる「まちづくりブランドデザイン基本構想」の策定に取り組んでいる。

**孤独・孤立対策と居場所づくりについて**

**Q** 孤独・孤立対策について

**A** サロンづくりの支援、いきがいデイサービスの推

進、要介護者を除く訪問や見守り支援や配食サービス等を行っている。



いきがいデイサービス

**Q** 障がい者、不登校の子供たちの居場所づくりについての取り組みは。

**A** 障がい児の居場所としては、放課後デイサービス、児童発達支援の障がい者通所支援がある。

不登校児については、行橋市適応指導教室等がある。みやこ町にはないため、他自治体で実施しているサービスの情報提供をしている。

**子育て支援の充実について**

**Q** 子育て世帯の経済負担を軽減するため、子ども商品券を発行してはどうか。

**A** 国の政策として「子育て世帯生活支援特別給付金」を支給している。

町独自として「子育て世帯応援臨時特別給付金事業」を実施している。

**【要望】**

みやこ町は少子高齢化が進み、人口減少に歯止めが利かない状態である。子どもは未来の宝。今こそ子どもや高齢者に喜ばれる施策として思い切った給付金事業等を要望する。





▲映像はこちら

原田和美  
議員

## 町が認定した 残土捨場について問う

**A** 現地を確認し指導した

**Q** 残土処理場の管理状態の把握を担当課はしているのか、また現地確認の見回り等を何回しているのか問う。

**A** いるが、どのような対処を行っているのか。

**A** 残土捨場は2ヶ所です。

**A** 定期的なパトロールはしていないが、現場に通報等があった場合、現地を確認している。

**Q** 残土捨場に一般廃棄物を不法投棄している業者が

**A** 担当課が現地を確認の上、指導し、改善されたとの報告を受けたので、その後は対応していない。

**Q** 不法投棄を確認している業者を入札の指名に入れているが、町の姿勢はいかなるものか。ましては刑事事件にもしていない。こんなことでいいのか。

**A** 指名に関してデリケートな話なので、総合的に判断して対応した。

**Q** 町が刑事告発しないのなら、こちら側で告発する。

**政治倫理条例に関する現在の運用について問う**

**Q** いまだに条例違反を行政がしているようだが何故か。規制のない条例なら廃止してはいいか。

**A** 政治倫理条例は罰則によつて規制するものではなく、規範条例であると理解している。したがって、町議会及び町政にとつて意義深いものである。しかしながら改善すべき点があるのなら検討したい。

**Q** わが町の政治倫理審査会の委員に対する報酬は、他市町村に比べかなりの高額である。規範条例の審査会であるなら、町民の血税から高額に支払う必要がないのでは。

**A** 中身の改正とか、やる

やらないを含めて議論させていただくように、今後発展的な解決を求めていきたい。

**6月、9月定例会で質問した結果について問う**

**Q** 6月、9月に質問した内容について、明確な回答（検討結果、いつから等）をもらっていないがどうなっているか。

**A** 回答をしていると認識していたが、できていなかったことに対してお詫びする。

**Q** 猫の避妊については今後も議論し、実施できるよう検討してほしい。

**A** 報告が遅れたが、11月の広報で、実施の方向で詳細を掲載した。

### さくらねこ知っていますか？

不妊手術や去勢手術をしたしるしとして、耳の先をV字にカットした猫のことを、耳が桜の花びらのように見えることから「さくらねこ」と言います。オスは右耳、メスは左耳をカットします。

**さくらねこTNR**

TRAP (つかまえる) + NEUTER (不妊・去勢手術をして繁殖を抑制する) + RETURN (戻らしている猫にも必ず)

MANAGEMENT (責任をもってお世話を)

「さくらねこ無料不妊手術事業（行政枠）」を共同登録しました  
飼い主のいない猫に対し「さくらねこTNR」を行うことで繁殖を抑制し、飼い主のいない猫に関する苦情や殺処分を減らすための活動です。地域に飼い主のいない猫がいる場合、無料で不妊（去勢）手術を受けさせることができます。

**さくらねこTNRの4Step**

- 1 無料チケットの交付を受ける
- 2 指定の病院へ手術日時を予約する
- 3 猫を捕獲して手術を受けさせる
- 4 猫を元の地域に戻す

※必ず依頼主が手術の予約をし、責任をもって動物病院へ連れて行ってください。

# Q 買い物支援について問う

## A 週1回4カ所で 移動販売を実施している



中山 茂樹  
議員



▲映像は  
こちら

**Q** 現在町内で移動販売を行っているが、実態と今後の対応を尋ねる。

**A** 「よつてこ四季犀館」では、本年4月から帆柱地区を対象にテスト事業として移動販売を実施している。今まで週1回、30回以上実施して好評であった。

また、以前よりグリーンコープによる移動販売を実施している。毎週火曜日に節丸、内垣、下木井、岩熊の4カ所を訪問し、令和3年度の実績は延べ1030名の利用があった。

今後も地域のニーズを把握し、移動販売地区の拡充に努めたい。

**Q** 社会福祉協議会が週1回行っている買い物支援は非常に良いことだ。今後充実してはどうか。

**A** 社会福祉協議会では、生きがいデイサービスの利用者を対象とした買い物支援を、みやこ町本庁舎別館、みやこ町コミュニティセンターいこいの里、伊良原コミュニティセンターの3カ所週1回実施している。この事業の中で利用者をJ A直売所、四季犀館、地元のスーパールにお連れしている。



移動販売

買い物支援は、本庁舎別館の勝山地区といこいの里が2週間に1回、伊良原コミュニティセンターが月に1回実施している。町としては社会福祉協議会と連携を図り、多様な買い物支援に引き続き努めていきたい。

### 空き家対策について

**Q** 今まで「空き家バンク」で移住・定住者に紹介した戸数は何戸あるのか。

**A** 空き家バンクは、平成27年度に設けられた。現在まで空き家バンクを利用して売買や賃貸が成立した件数は54件となっている。

**Q** 空き家の定住者に対し、入居時に補助金はあるのかなか。

**A** 空き家を利用して起業される方には、空き家等活用型起業支援事業補助金を設けている。

令和2年に設けた住宅購入助成金では、新築住宅、

中古住宅いずれの場合も10万円を限度に助成している。今後、過疎対策、移住・定住施策、空き家対策を考える中で空き家改修補助金の新設も検討したい。

### 子育て支援策

**Q** コロナ禍で家庭の経済状況は厳しい状況になっている。学校給食費の支援を検討してはどうか、再度尋ねる。

**A** 給食費の支援策として、平成29年度から保護者の経済的負担軽減のため就学援助制度、給食費補助金制度(3人目無料)を設けている。不安定な社会情勢により食材価格も高騰し、献立に影響が出ている。食材費の高騰分は、地方創世臨時交付金を活用し、給食費を据え置き保護者の経済的負担を軽減している。



▲映像はこちら

**柿野 義直**  
議員

**Q** 高齢者の相談場所としては地域包括支援センター及び保険福祉課のどちらでも受けている。わかりにくく、という指摘については、今後あらゆる機会周知に努める。機構改革については、わかりやすい窓口対応ができるよう検討する。

**Q** 高齢化率（65歳以上）が40%を超えている。老老介護の方も多。例えば「高齢者対策課」とか、わかりやすい相談窓口を作ってほしい。

**相談窓口連絡先**

地域包括支援センター  
TEL：0930-32-8032

保険福祉課高齢者支援係  
TEL：0930-32-3377

**A**

**Q**

**高齢者にわかりやすい相談窓口を**

**わかりやすい窓口対応ができるよう検討する**

**Q** 騒音、交通、排水等の問題が起きないために工業団地の整備、造成が必要だ。

**A** 統廃合する施設のうち6施設を企業誘致の候補地として計画しているが、現在のところ実現していない。工業団地の計画はない。

**Q** 騒音、交通、排水等の問題が起きないために工業団地の整備、造成が必要だ。

**A** 解決が困難な場合は「みやこ町公害防止条例」に基づき、直接指導する。

**Q** 町の役割は大きいのではないか。住民に迷惑が掛からないためには、どんなことが考えられるか。

**A** 町としては事業者と住民が引き続き良好な関係の下に問題が解決できるように関係する会社を通じて働きかけている。

**Q** 町はどう対応するのか。

**A** ある区から本年5月に要望書が提出されており、担当課で数回相談を受けている。

**Q** 相談を受けている案件はあるか。

**A** ある区から本年5月に要望書が提出されており、担当課で数回相談を受けている。

**Q** 工場騒音等対策について

**Q** 使用上問題を生じる恐れはないか。

**A** 私道の水道管は8カ所（加入件数85件）あり、追加

**Q** 私道に敷設している水道管について

**A** 恒久的な保存を求められる指定史跡ではないため一般の公園として都市整備課で管理している。清掃等は随時行っている。そういう状況であれば直ちに対応する。

**Q** 史跡や観光資源の管理はどうなっているか。

**A** 指定史跡は17件あり、町所有分については生涯学習課文化係が担当している。直営や委託により定期的な伐採や除草、災害時の応急的な回復措置を行っている。

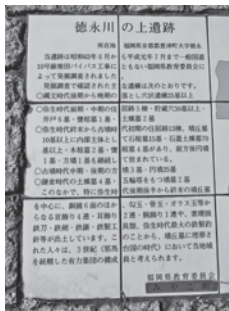
**Q** 恒久的な保存を求められる指定史跡ではないため一般の公園として都市整備課で管理している。清掃等は随時行っている。そういう状況であれば直ちに対応する。

**Q** 徳永川ノ上遺跡は往来の多い所にあり、人目につき場所だが雑草やごみなど目につく。管理はどうなっているか。

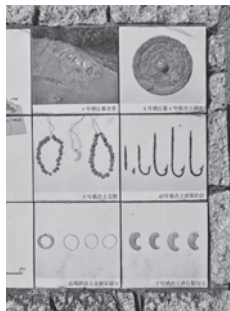
**A** 恒久的な保存を求められる指定史跡ではないため一般の公園として都市整備課で管理している。清掃等は随時行っている。そういう状況であれば直ちに対応する。

**Q** 徳永川ノ上遺跡は往来の多い所にあり、人目につき場所だが雑草やごみなど目につく。管理はどうなっているか。

敷設等で問題があり次第、私道を所有する代表者及び地元区長と協議し、個別に対応していく。



遺跡の説明



遺跡の出土品



徳永川ノ上遺跡

# Q 女性の活躍支援事業は

## A 不十分だと認識しており、活躍支援の観点で引き続き考え実施する



柿野 正喜  
議員



▲映像はこちら

**Q** 町のホームページでも紹介している女性の活躍支援事業の現状を伺う。

**A** コロナウイルス感染症拡大による影響をはじめとする様々な経済的な理由により、生理用品を入手することが困難な女性へ生理用品を支給することにより女性の社会進出を促し、地域全体の活性化を目的とし、本年1月から実施しており、14件の支給実績となっている。

**Q** あまり成果が上がっていないと思う。1カ月1セット無償支給するが購入した場合の価格は。

**A** 1セット500円程度

と認識している。

**Q** 生理用品1セット500円分を支給することが女性の活躍支援事業になり得るのか。

**A** コロナ禍で新聞等メディアを通じて報道されたこともあり、その一環に対する対応であると考えている。やり方は改善すべきところもある。女性の活躍支援という観点で言うところ、不十分だと認識しており引き続きどういことが出来るか、考え実施していきたい。

男女共同参画の推進

**Q** とりわけジェンダー問題、12月3日の人権講演会、その2日前はNHKテレビでもジェンダー問題を取り上げていた。については管理職への直近3カ年の受験者数、登用率等を伺う。

**A** 管理職試験は平成29年度を最後に実施していない。現在は人事評価の評価結果に基づき管理職への昇格を決定しており女性の登用者数及び登用率は令和2年度は4名の12.9%、3年

度は5名の14.3%、4年度は5名の14.7%で推移しておりほぼ横ばいの状況である。

**Q** 人権講演会の問題提起で町内の各種委員会等の人材についてどうしなければならぬか感じたところがあれば伺う。

**A** 女性管理職の比率は私が見ているポイントにはなっているが、まだまだ十分だと思っていないので女性管理職の登用を積極的に進めていかなければというふうには考えている。

### 生理用品引換カード ～女性の活躍支援事業～

必要な人に  
生理用品をお渡しします

このカードを設置施設の窓口にご提示ください。  
声を出す必要はありません。

みやこ町



女性の活躍支援事業

### 女性の活躍支援事業

#### 【事業の概要】

指定の公共施設の女性トイレに専用の生理用品引換カードを設置し、施設窓口で引換カードを提出することにより、準備した生理用品1セットを無償で提供します。

#### 【実施施設】

- 次の公共施設の女性トイレ（多目的トイレ）
- ・みやこ町役場  
（本庁・別館・犀川支所・豊津支所・伊良原出張所）
  - ・豊津隣保館
  - ・サン・グレートみやこ
  - ・いこいの里
  - ・すどりの里
  - ・中央図書館
  - ・歴史民俗博物館

#### 【引換場所】

実施施設の窓口  
※本庁においては、1階保険福祉課・2階総務課  
※別館においては、高齢者支援係



▲映像はこちら

石松雄太  
議員

**Q** 内田町長の現時点での子育て支援についてのお考えを改めて伺う。

**A** ご指摘ありましたように、奈義町等、先進的な取組をされている自治体に倣って子育て支援をしないといけないという思いはもちろん十分にある。しかし、やはりそこで問題になってくるのは財源である。国の事業を使う、それ

から今頑張って取り組もうとしているのがふるさと納税、それから町のまだ削れる事業はないかという、ある種行政改革的な視点で足元の事業を見直すということも支援しないといけない。いろんな方のお知恵を借りながら、ここは重点政策として、あまり検討、検討とまらないようにやっていきたい。

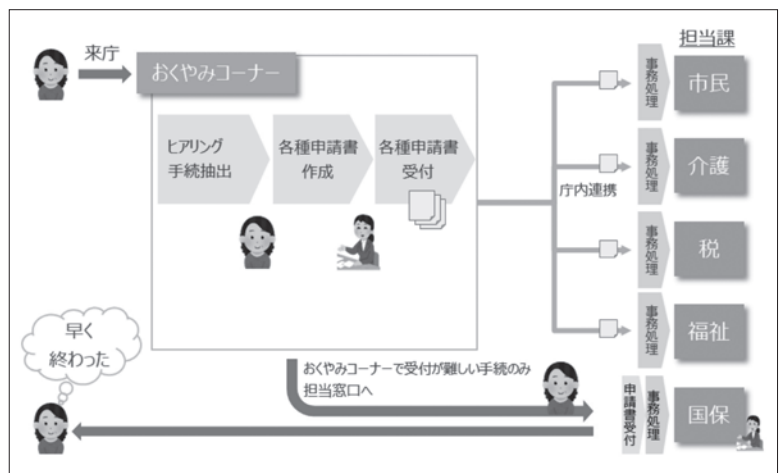
**Q** 子育て環境の充実を  
**A** 子育て支援への思いは  
十分にあり

おくやみコーナー創設について  
説明：おくやみコーナーというものは御遺族の負担軽減を目的に、死亡に関する手続をワンストップで対応するコーナーのこと。

**Q** 内閣官房情報通信技術総合戦略

室では、新システムおくやみコーナー設置自治体支援ナビを開発・制作し希望する自治体に提供を始めている。このような取組について調査・研究していただき、より御遺族となった利用者目線に立った行政サービスの向上を目指していただきたいと私は考えるが、町としてのお考えを問う。

**A** 重要な情報を確認して、担当課と検討していきたい。



おくやみコーナーのイメージ



おくやみコーナー設置自治体支援ナビ  
二次元コード

経済対策について

**Q** みやこ町独自の暮らしと仕事応援券を配布していただいているが、使用用途に不公平感があるのではないかと。

**A** 使用用途はガソリン、軽油、重油、混合油及び灯油といった燃料の購入並びに町が実施する「あいのりタクシー」の利用となっている。

【要望】

物価高騰等やコロナの影響でまだまだ町民の皆さんの生活は厳しいと思う。地域共通券のような使用用途に縛りがなく、子育て世代でもなく住民税非課税世帯でもない方、町民の皆さんに平等・公平な町内で利用できる商品券の発行を検討していただくことを強く要望する。

# Q 人口減少問題の町長の認識について

## A 長期的・持続的に取り組むべき課題と認識している



梅本智明  
議員



映像はこちら

**Q** 町長は公約で1000年先を見据えて都市計画を見直すに掲げているが、人口減少に対しての未来設計図について伺う。

**A** 現在みやこ未来座談会を開催し、町民から多岐にわたり意見をいただいている。みやこ未来座談会と並行して本年度は町の未来設計図である「まちづくりブランドデザイン基本計画」を策定する予定である。

**Q** 第3次みやこ町総合計画では、2025年度に18700人程度を維持することを指すとなっているが、すでにその人数を下回っている。人口減少の原因を

分析・把握しているのか。また、今後の見通しについて伺う。

**A** 人口減少の原因は、未婚化・晩婚化・子育てにかかわるコストの上昇やコロナ禍などの社会情勢からくる将来への不安など、様々な原因が複合的に関わっている。町として、町全体及び行政区ごとの人口推計を行うなど、人口減少の原因分析に着手している。今後の人口見通しは、国立社会保障人口問題研究所の推計通り減少していくものと考えており、その対策が最重要課題であると考えている。

**Q** 本町も本年4月から全部過疎地域に指定された。本町の限界集落の現状と今後想定される限界集落の状況について伺う。

**A** 本町における行政区の3分の1が高齢化率50%を超える限界集落で、3分の2が高齢化率40%以上の集落となっている。今後、令

和42年には高齢化率が48.8%に達するとされ、かなりの集落が限界集落に近い状態になる。

### GIGAスクール構想の進捗状況について

**Q** 児童生徒に貸与したタブレットの活用状況について伺う。

**A** 学校ごとに時間の多少はあるが、タブレットを活用して自分の考えや意見を交流し、画像や動画撮影など学習意欲を高める授業が行われている。家庭でのタブレットの活用は進んでいないが、学校に配布したタブレットが家庭でも活用できるよう引き続き準備を進める。

**Q** ICT支援員、国は4校に1名の配置目安である。増員をお願いする。

**A** ICT支援員の増員に取り組み、学校間や教師間の運用スキル格差を解消し、タブレットを活用した授業を展開し、児童生徒の学習向上に努める。



タブレットを用いた授業風景





▲映像はこちら

熊谷みえ子  
議員

**Q** 経済面でも社会情勢は大変厳しく、全国で学校給食費無償を実施する自治体が増えてきた。小中学校とも完全無償は17年度には76自治体であったものが、現在256自治体である。

**A** 食材価格の高騰分は、臨時交付金を活用すること

で給食費を据え置いて保護者の経済的負担を軽減する。給食費補助制度3人目無料を設け、世帯への負担軽減をしている。財源等の確保等について関係課と協議し検討する。

**Q** 就学援助者が2022年度の予算は、小学生が230名、中学生が135名で、給食費として2030万円予算化されている。

A

財源等の確保を検討する

Q

学校給食無償化で保護者の経済的負担の軽減を

**【意見】** 学校給食法は自治体の判断で全額を補助することを否定していない。憲法が保障する義務教育無償の立場で実施を。給食費の事務負担の軽減、未納問題の解消につながり、金額だけではないメリットがある。

**A** 継続的に捻出できるかどうかが重要と思う。単年度で単発であれば恐らく可能。



学校給食

**みやこ町 全域で あいのりタクシーが利用できます**

令和4年4月2日 から 土曜運行開始

みやこ町では、公共交通空白地域の解消として、タクシーを共同で利用する「あいのりタクシー制度」を実施しています。町内全域で利用でき、1つの地区内（犀川地区・伊良原地区・勝山地区・豊津地区）では300円、2つ以上の地区を越える場合は600円で利用できます。また、土曜運行開始により便利になった「あいのりタクシー」をぜひご利用下さい。

**利用区間・利用料金**

自宅 ↔ 公共施設・商業施設・病院・駅・バス停等

※目的地は町内の施設に限ります。

勝山地区 (勝山全域) 300円

豊津地区 (豊津全域) 300円

犀川地区 (犀川・高犀川・城井) 300円

伊良原地区 (上・下伊良原・扇谷・原社) 300円

地区外運行 (地区間往復) 600円

※保護者と同乗する未成年者は無料

**予約専用電話番号**

☎ 0930-42-3855

ようじは みやこでゴー

☎ 0930-42-3855

☎ 0930-42-3855

※ 日曜日、年末年始(12/29~1/3)は休み

便名	出発時刻	予約時刻
第1便	8:00 ~ 8:15	前日の20:00まで
第2便	9:30 ~ 9:45	当日の08:30まで
第3便	11:30 ~ 11:45	当日の10:30まで
第4便	12:30 ~ 12:45	当日の11:30まで
第5便	13:30 ~ 13:45	当日の12:30まで
第6便	14:30 ~ 14:45	当日の13:30まで
第7便	16:30 ~ 16:45	当日の15:30まで

● 問合せ先 ● 制度に関すること みやこ町役場 行政総課 (0930-32-2511)・予約に関すること 太田交通 (株) (0930-42-3855)

あいのりタクシーのチラシ

**部活動の地域移行について**

**Q** 部活動は教室とは違うメンバーで技や知識、自主性を学ぶ場となっている。部活指導員の研修、身分保障も必要だが、方針を伺う。

**A** 指導者は、学校職員が顧問を務めるほか、中学校へは会計年度任用職員として6名の部活動指導員を配置し、外部指導者の協力もいただいている。

どのような形態で地域移行を行うべきか、学校と連携しながら検討を行っている段階。

**あいのりタクシーの改善を**

**Q** 利用者の利便性を確保し意見を聞く場を設置すること。

**A** 地域公共交通会議の委員は、交通事業者と住民、利用者の代表者で構成し、住民などの意見をいただいている。

22年4月からの土曜日運行に合わせ、4月広報紙で制度のお知らせをしている。あいのりタクシーを広報等で周知する。ホームページ等でもお知らせをしている。希望があれば各区に出向いて説明会をする。

# Q 下深野犀川線の 道路改良について

## A 令和10年度に完成予定



大東 英壽  
議員



▲映像は  
こちら

**Q** 県道下深野犀川線。犀川久富から豊津光富区間の道路で、みやこ町合併時からの長きにわたる懸案事項である。県の事業であり、県への要望等を強くお願いしていただきたい。現在の進捗状況と完成年度を伺う。

**A** 整備計画は、令和3年度から令和5年度までは、豊津側方面の道路改良工事、令和6年度から久富方面へと道路の延伸工事が計画されており、令和10年度の完成予定となっている。



下深野犀川線の改良工事

### 行政改革について

**Q** 豊津支所、犀川支所機能について伺う。

内田町長の公約の一つでもある、本庁に出向かずにすむ支所機能を拡充させし便性を高めること。現在、免許返納、高齢化により移動手段が非常に困難な状況が続いている。再編整備が整うことにより、移動手段の向上、不平等感の是正が図れると思う。内田町長の考えを伺う。

**A** 総務省の新たな行政の基本的考え方として、自治体は現在の半分の職員数でも本来行うべき機能を発揮できる仕組みをつくる必要があるとされている。みやこ町においても行政手続のオンライン化に伴う手続の簡素化、迅速化など関連する手続等の再構築を行うとともに、窓口のオンライン相談の導入など住民の利便性を高める取組について進めていきたいと考えている。

### 教育行政について

**Q** 豊津小学校の体育館、新築を希望するが、予算の面から厳しいと思うので、改築ということで改善点を言うと、一番の問題点は用具倉庫であり、用具等の持ち出しも非常に困難な状況である。生徒や先生方にも大きな負担となっており、是非とも早期に改修をすべきと思う。それと緞帳も古くなっており変えるべきと思うが、教育長の考えを伺う。

**A** 今後も状況に応じた改修を実施するとともに、耐用年数も超過しているため、建て替えも視野に検討していく。

**Q** 少年少女スポーツ団体に助成を。

**A** 体育協会の認定するスポーツ団体へは施設の利用料の免除の支援があり、今後も可能な限り支援をしていきたいと考えている。



中尾 昌廣  
議員



▲映像は  
こちら

**Q** 世界に先駆け群を抜いて高齢化社会に突入し、大きな社会問題となっている。みやこ町も令和4年から「全部過疎」地域となっている。加えて非常に高い超高齢の町と位置付けられ、福岡県内高齢化率ランキング72市区町村の中3位となっている。新聞、テレビ等に報道があり、独り暮らし、二人暮らし、そして老々介護に

よる悲惨な事件が報道され、あつてはならないことである。このことから高齢者に対する訪問や見守りの対策の強化をしていただきたい。高齢者福祉制度は充実していると思うが、利用しきっていない、わからない、知らない、という声を聞く。周知徹底と相談しやすい地区の人、また民生委員の増員をお願いしたい。

<b>A</b>	<b>Q</b>
<b>根本的に考えなければならぬ 曲り角にきている</b>	<b>高齢者対策の強化を</b>

**A** 高齢化が進んでおり今後持続可能な民生委員制度にするには、どうあるべきか根本的に考えなければいけない曲り角にきている。担当課と話してよりよい民生委員制度を作りたい。

**Q** **登下校通学路改善について**  
犀川小、今里、陽の里地区児童の登下校通学路が変更になった。カーブミラーが設置されているが曇って見えない。以前から地区も要望している。児童安全のため早急なる改善と点検をお願いする。

**A** 通学路の危険箇所に関する改善要望を各学校に募っている。みやこ町通学路安全推進協議会に於いて関係機関に対し通学路の安全確保について強く要望を行っている。



カーブミラー

# がんばっちよる

## 誓いの言葉

た事態が他国で実際に起きています。

今日、私たちを取り巻く社会は、大きく変化してきています。2022年2月24日ロシアのウクライナ軍事侵攻が始まりました。この侵攻問題で特に印象に残った出来事があります。それは兵士として戦地に赴く父を見送る子どもの姿です。親の愛情を受けたくても受けられない、そういった

の門出を迎えた私たちの中には、夢を持って追いかけている人、まだ、将来の道に迷っている人など、さまざま居ますが、皆、人生の諸先輩方に追いつこうと、必死で社会へ羽ばたこうとしています。まだまだ未熟な私たちではございますが、立派な大人の仲間入りができますよう、ご指導と



ご支援のほどよろしくお願いいたします。

私たちは、戦争とは無縁で、それが当たり前という価値観でここまで生活をしてきました。しかし、それは当たり前のことではなく、とても難しいことだったのです。この何気ない日常は、どんな時も私たちに愛情を注いでくれた両親や友人、また、これまで出会ってきた方々のお陰であるということに気付かされました。

最後にになりましたが、今日まで育ててくれた家族を始め、学校の先生方、地域の皆様に、一同を代表いたしまして、心より感謝申し上げます。

本日、二十歳として晴れの門出を迎えた私たちの中には、夢を持って追いかけている人、まだ、将来の道に迷っている人など、さまざま居ますが、皆、人生の諸先輩方に追いつこうと、必死で社会へ羽ばたこうとしています。まだまだ未熟な私たちではございますが、立派な大人の仲間入りができますよう、ご指導と



代表 迫田 翔吾



「がんばっちよる」団体を

### 大募集

町内でがんばっている団体を  
随時募集しています。

掲載を希望される団体は、  
みやこ町議会事務局 ☎32-2655まで

## 編集後記

今年の干支は癸卯 みずのとこ

「癸」は雨や露、霧など静かで温かい大地を潤す恵みの水を表しているそうです。

「卯」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があります。また、うさぎのように跳ね上がるという意味があり、縁起がよく、希望があふれ、景気回復、好転するよい年になると言われています。コロナ禍、戦争、物価高騰、停滞しつづける世の中に、そろそろ希望が芽吹く春がやって来ても良いのではないのでしょうか。

肥喜里 雄二

## 議会広報特別委員会

- |       |        |
|-------|--------|
| 委員長   | 熊谷 みえ子 |
| 副委員長  | 中山 茂樹  |
| 委員    | 原田 和美  |
| 委員    | 柿野 正喜  |
| 委員    | 肥喜里 雄二 |
| 委員    | 石松 雄太  |
| 委員    | 田中 勝馬  |
| 発行責任者 |        |

